

居心地のよい学級づくり③

～ 学級づくりコンテンツ ～ 【朝礼・終礼の進め方】



島根県教育センター

教育相談スタッフ・相談セクション

シリーズ「居心地のよい学級づくり パート③ ～ 学級づくりコンテンツ ～」

今回は、『朝礼・終礼の進め方』をテーマに、居心地のよい学級づくりについて考えていきましょう。

どのように朝礼・終礼を進めていけばよいのか？とっておられる先生方や今一度学級経営を見直したいと考えておられる先生方に幅広く活用していただければと考えています。♥

学級・ホームルーム



- ★ 児童生徒にとって学習や生活の基盤
- ◎ 学校生活の多くの時間を過ごす場所



- ★ 望ましい生活習慣の確立
- ★ 学習意欲の喚起
- ★ 情緒の安定

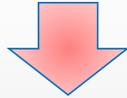
等

大きく影響



♥学級・ホームルームは、♥児童生徒にとって学習や生活の基盤であり、
♥学校生活の多くの時間を過ごす場所です。
そのため、教室での生活は、
♥望ましい生活習慣の確立
♥学習意欲の喚起
♥情緒の安定等に
♥大きな影響を与えられています。
そのことから、今回は1日の始まりである『朝礼』と1日のまとめである『終礼』
の進め方に焦点をあてていきたいと思えます。♥

★朝礼・終礼 ... 教育活動の中に
位置づけられる！



★学校によって異なるが、
概ね各10～15分で円滑に運営する！



・朝のあいさつ
・健康観察
・係からの伝達
・日程の確認
・学級担任からの連絡

など

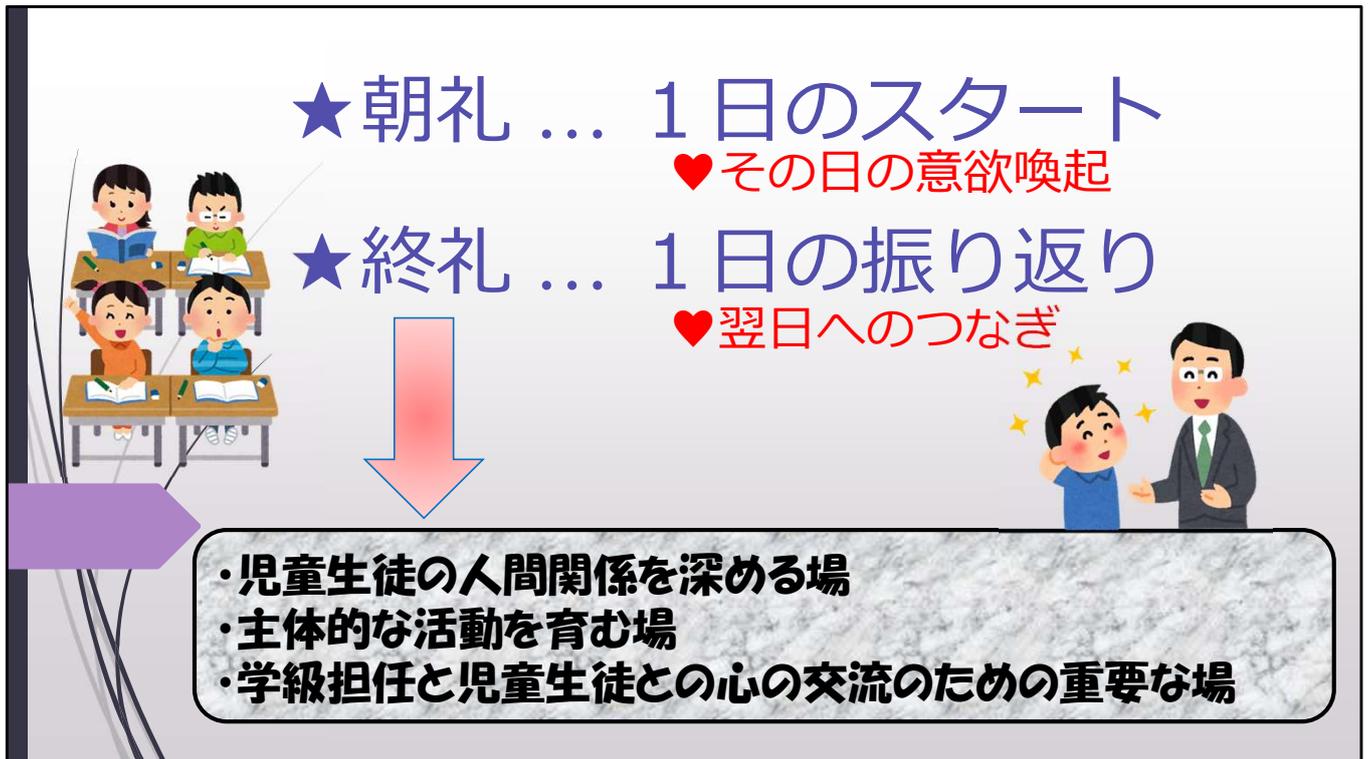
・1日の振り返り
・翌日の連絡/確認
・係からの伝達
・学級担任からの連絡
○下校途中の危険防止
○帰宅後の過ごし方

など

児童生徒にとって学習や生活の基盤であるとされる、♥学級・ホームルームにおいて朝礼・終礼は、教育活動の中に位置づけられ、♥概ね各10～15分で円滑な運営が必要であるとされています。

また、朝礼・終礼の内容例として、♥このような取組があげられるのではないのでしょうか。そして、朝礼・終礼は必要な連絡事項を伝えたり、生活の指導を行ったりする場でもあります。

皆さんの学校・学級(ホームルーム)では、どのような内容で、朝礼・終礼が運営されているのでしょうか。♥



♥朝礼は、1日のスタートとして、♥生徒の意欲を喚起し、充実した学校生活に繋げることができます。

♥そして、終礼は、1日を振り返り、生徒自身が内省し、♥翌日の学校生活に繋げることができます。

また、それだけではなく、♥

♥児童生徒の人間関係を深めたり、主体的な活動を育んだりする場として適していると言われています。

そして、同時に学級担任と児童生徒との心の交流における重要な場でもあると言われています。

後ほど、ミニワークを行います。ぜひ、この3つの視点を手掛かりに取り組んでみてください。♥

そのことから！

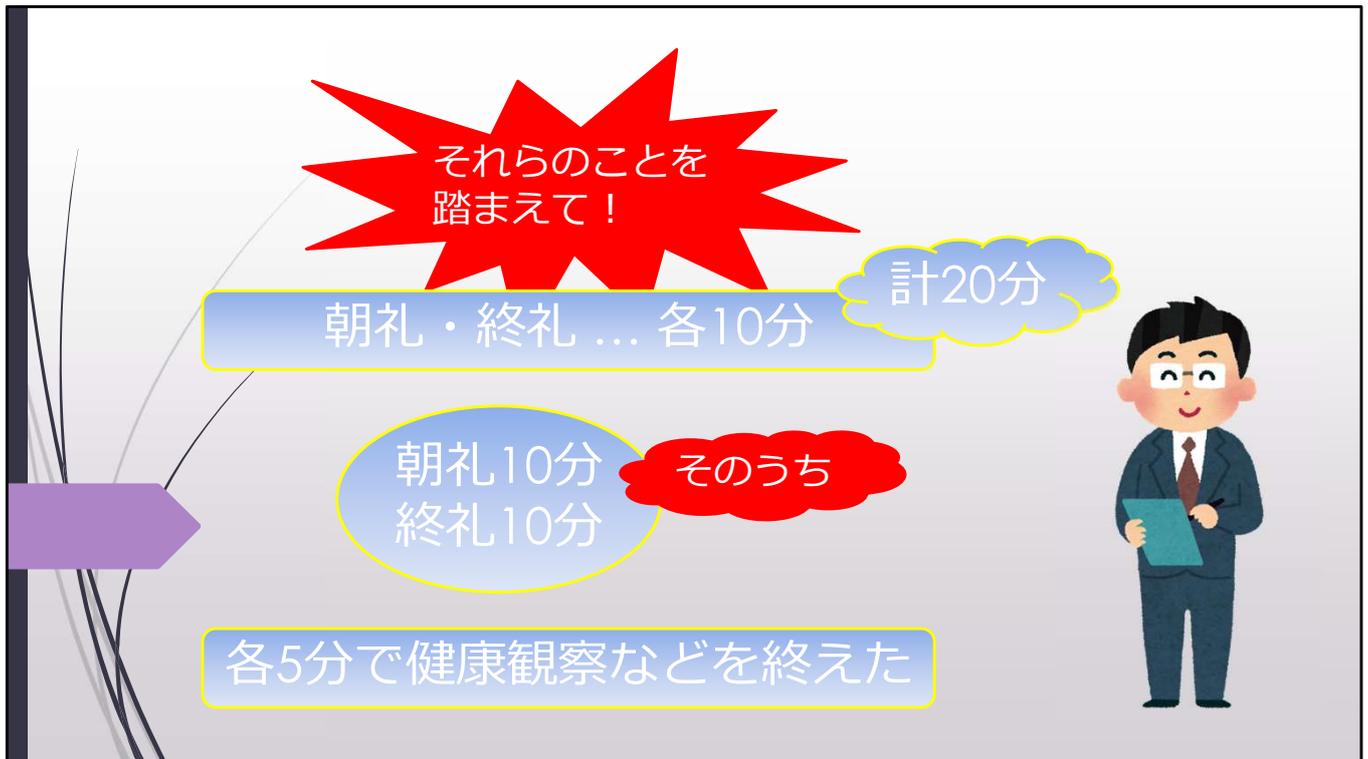
学級経営上の大切な時間である
という認識！

創意工夫を凝らす！

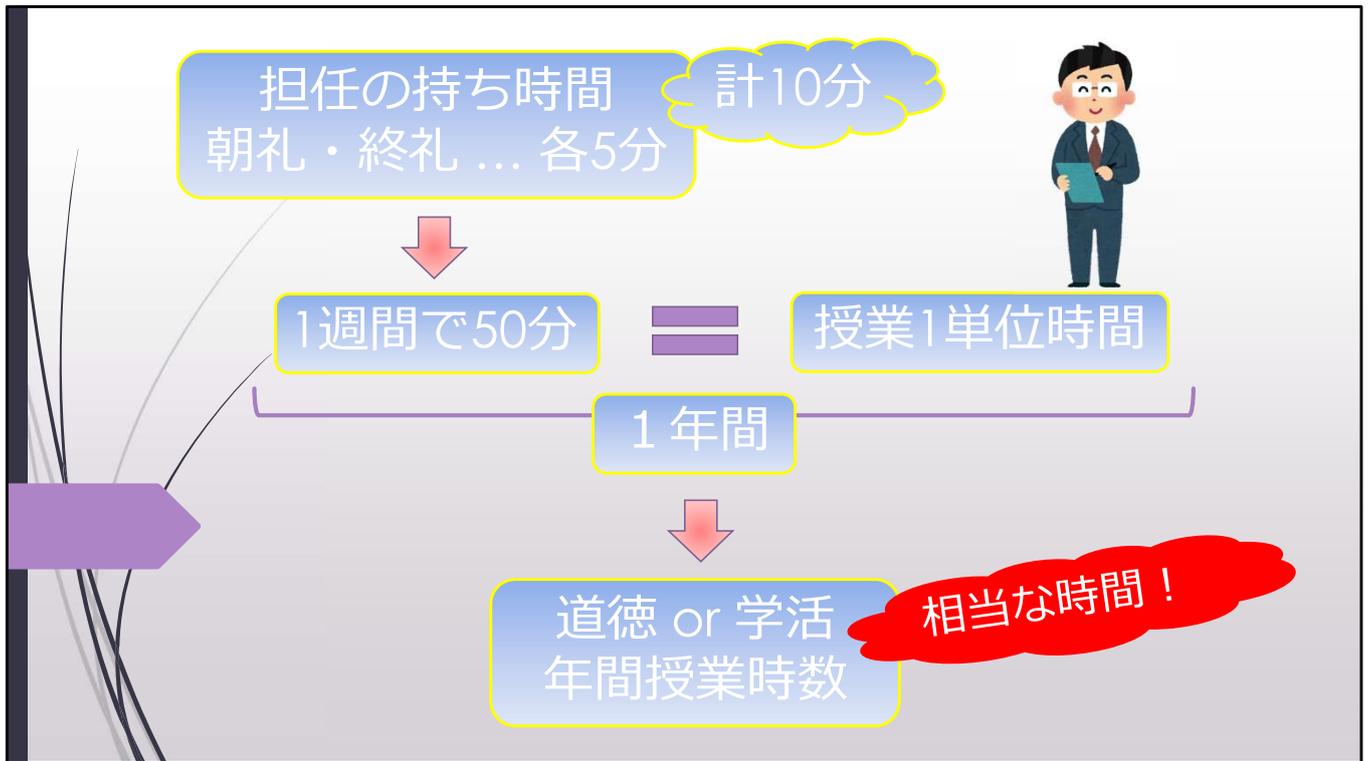
充実した時間！

心がける

♥そのことから、朝礼・終礼は、♥学級経営上の大切な時間であるという認識を持ち、
♥創意工夫を凝らすことで、♥充実した時間になるように♥心がける必要があります。♥



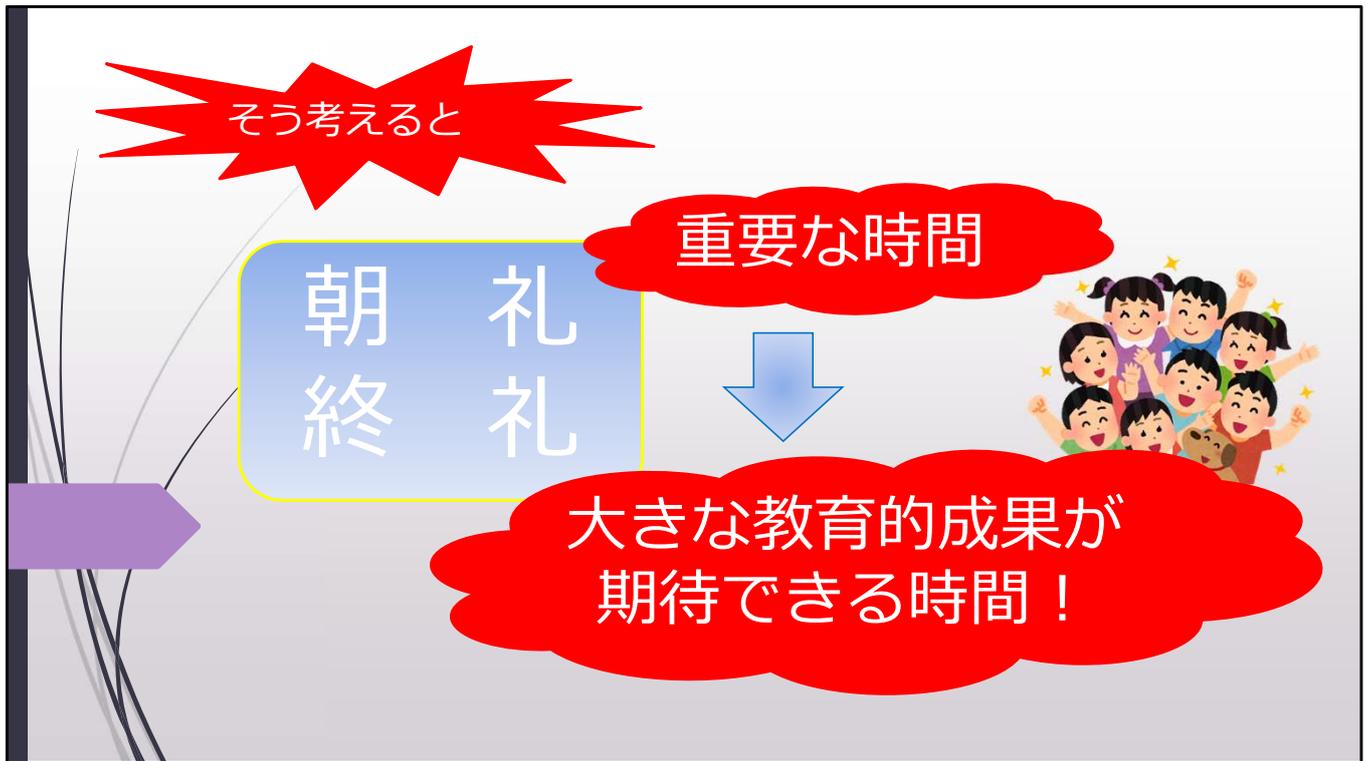
♥それらのことを踏まえて、朝礼・終礼の行い方と学級経営について考えてみたいと思います。
まず、♥朝礼・終礼を各10分で運営すると仮定して、♥それぞれ5分を使って、健康観察や係からの伝達、1日の振り返りなどを終えたとします。♥



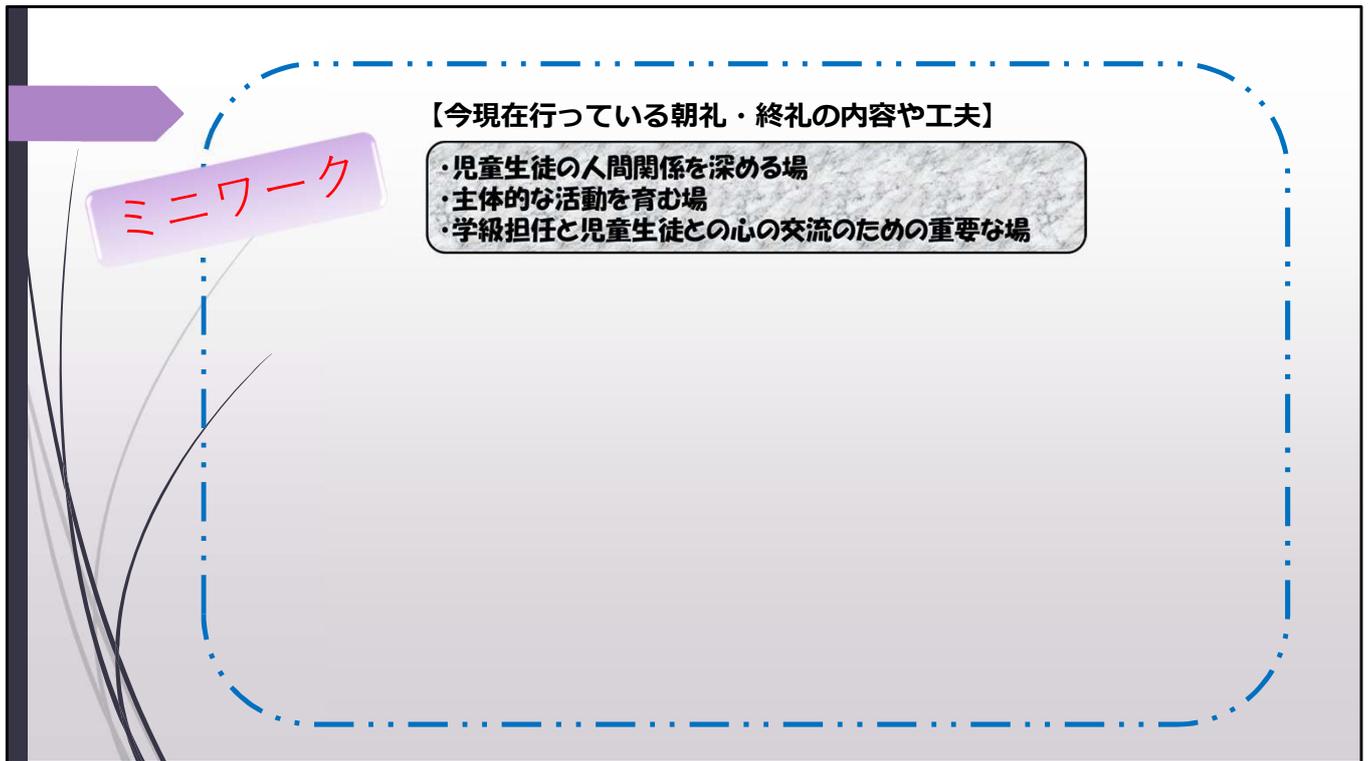
そうすると、先生からの連絡など、♥担任の持ち時間が朝礼・終礼各5分で、♥計10分できると考えられます。

そして、♥それらの時間は、1週間で50分となり、♥授業1単位時間分に♥相当します。

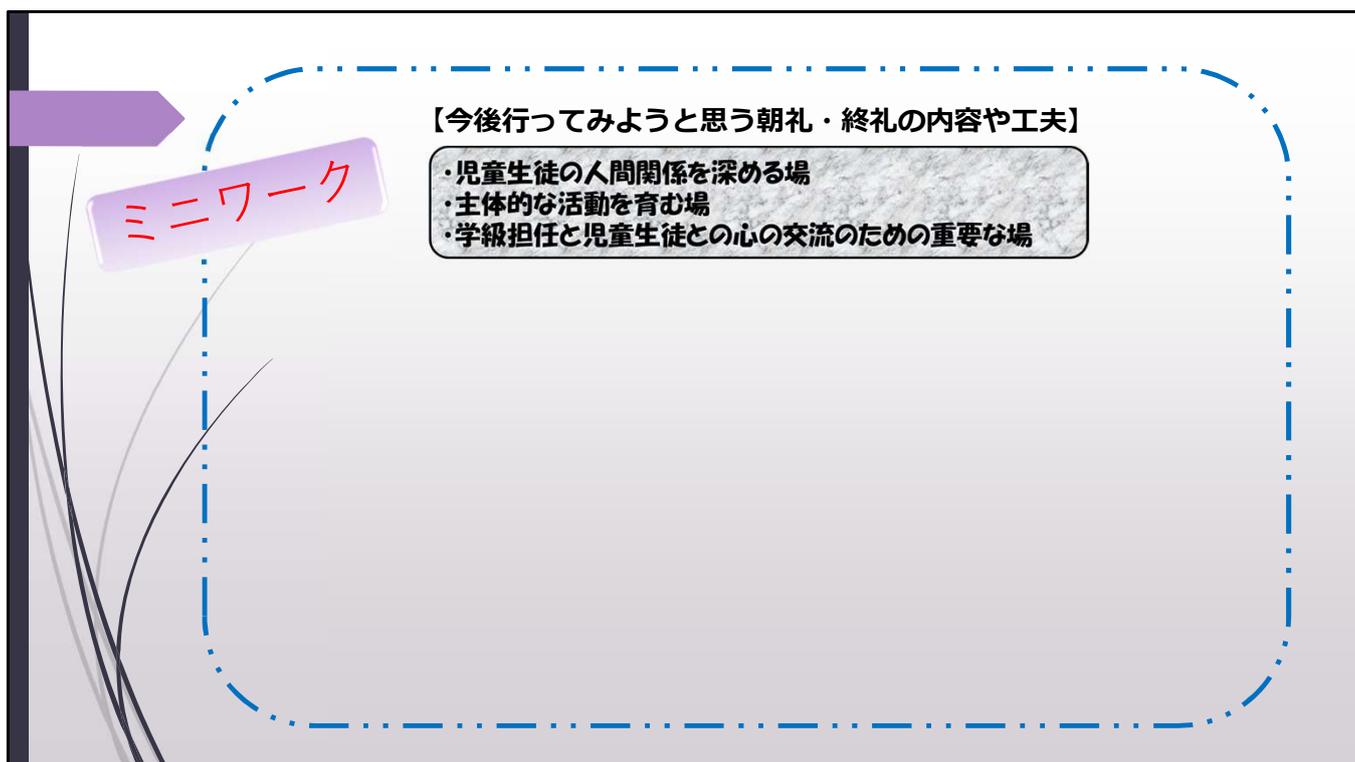
また、それらの時間を積算していくと、♥♥単純に計算しても道徳または学活の年間授業時数に相当します。♥



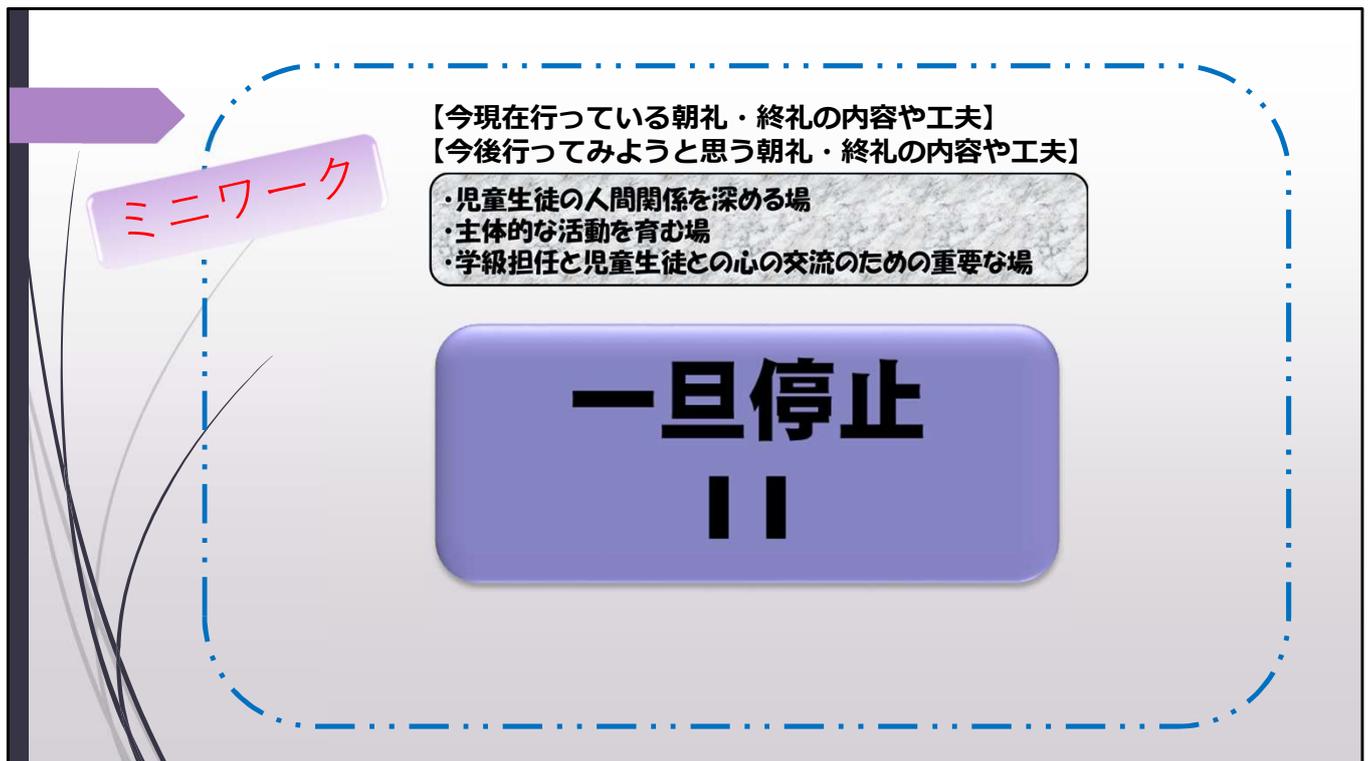
♥そのように考えると、♥朝礼・終礼はとても♥重要な時間であると言えますし、
年間を通して、♥大きな教育的成果が期待できる時間であるといえるのではないでしょ
うか。♥



ここで、♥ミニワークを行います。
みなさんが、今現在行っている朝礼・終礼の内容や工夫をお手元のワークシートに記入してみましょう。♥

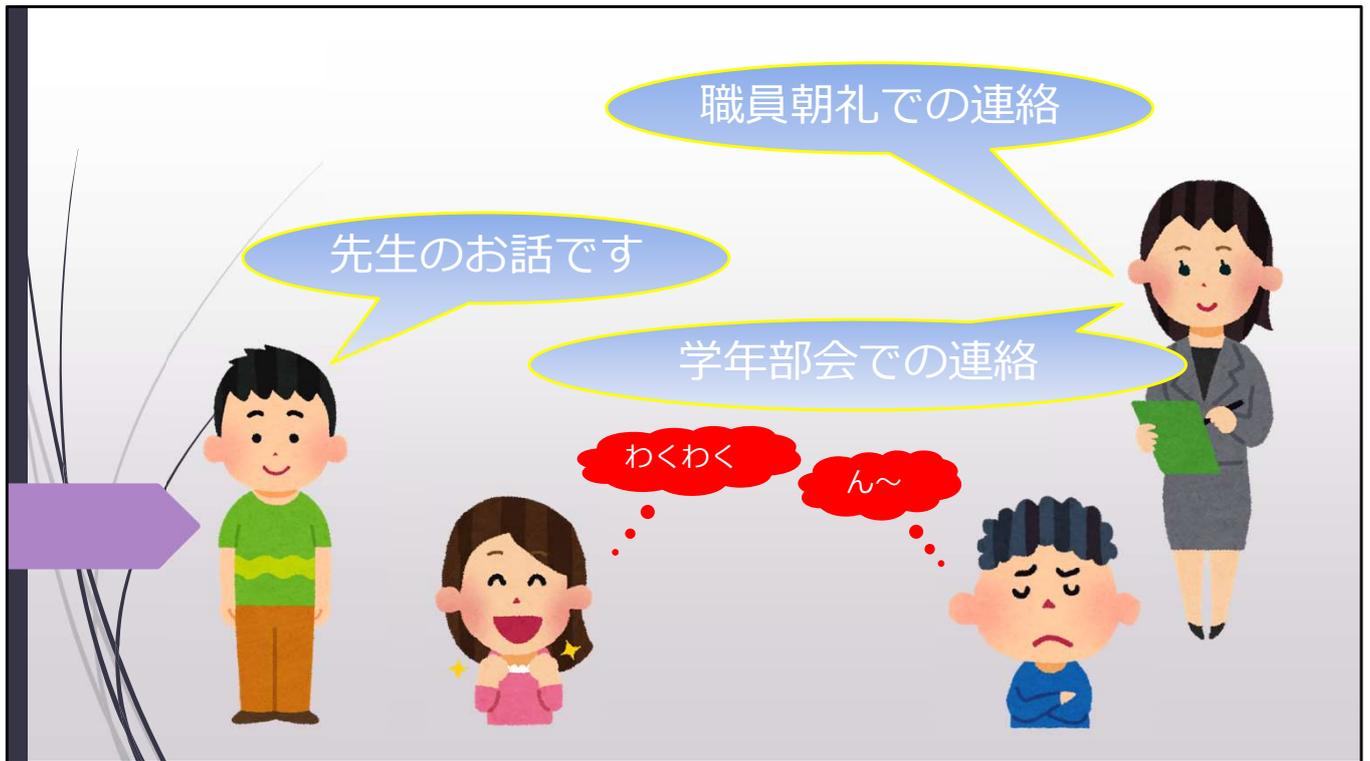


そして、子ども(学級)の実態や伸ばしたい力を踏まえて、今後行ってみようと思う朝礼・終礼の内容や工夫について、お手元のワークシートに記入してみましょう。♥



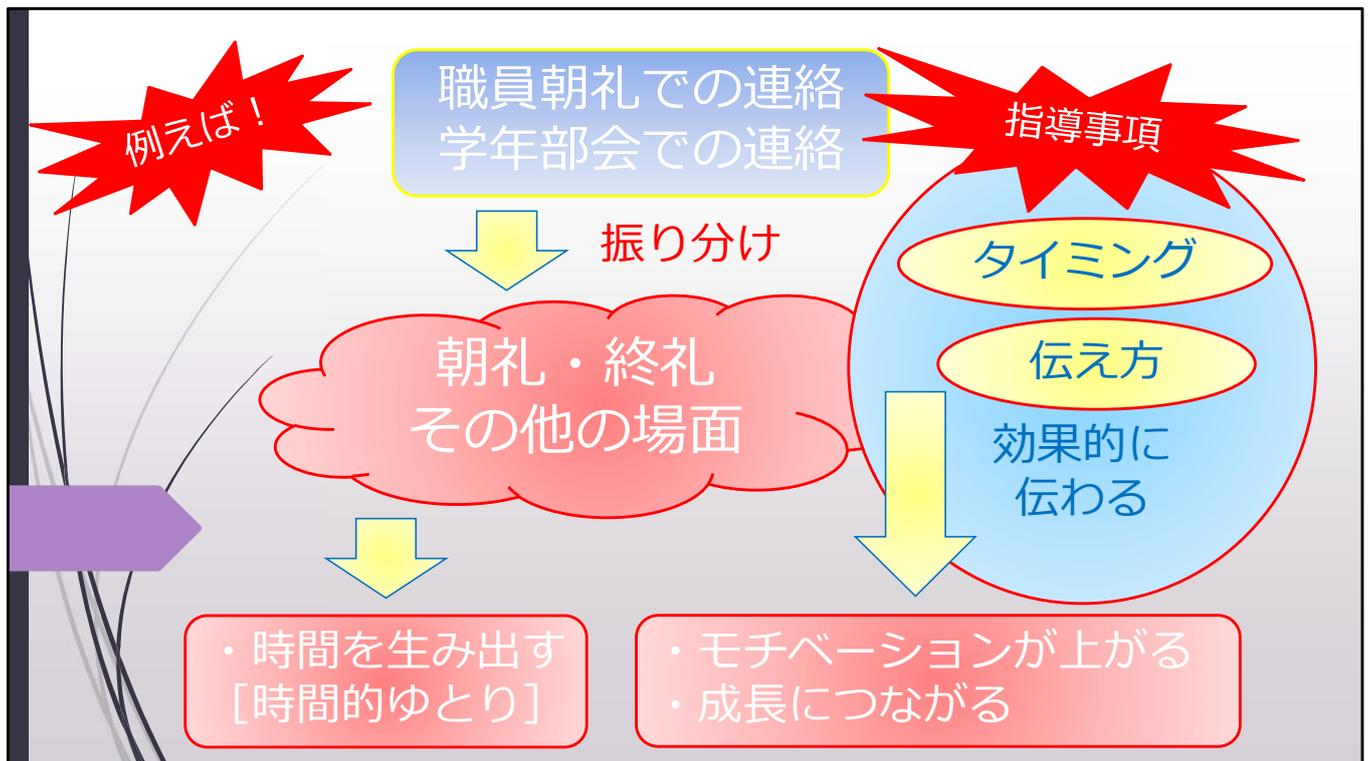
それぞれのワークシートの記入が終わったら、周りの先生方と情報交換をしてみましよう。
ワークシートの記入と情報交換が終わったら、動画の続きを再生してください。

それでは、♥動画を一旦停止し、ミニワークを始めてください。♥



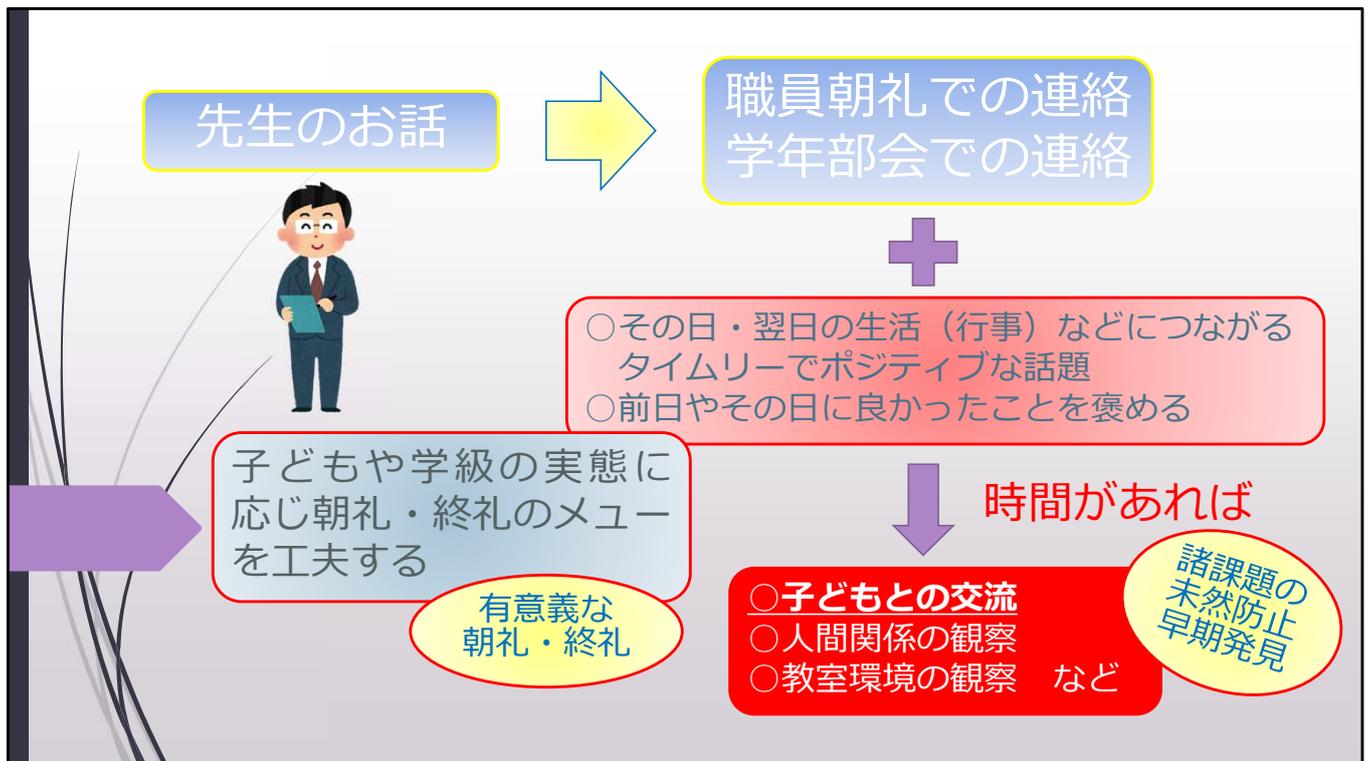
朝・終礼での♥先生のお話において、♥職員朝礼での連絡事項の伝達や♥学年部会での連絡事項の伝達のみで終わってはいませんか？10分のうちの約5分ですが、工夫次第で有効な時間活用と成果が期待できます。





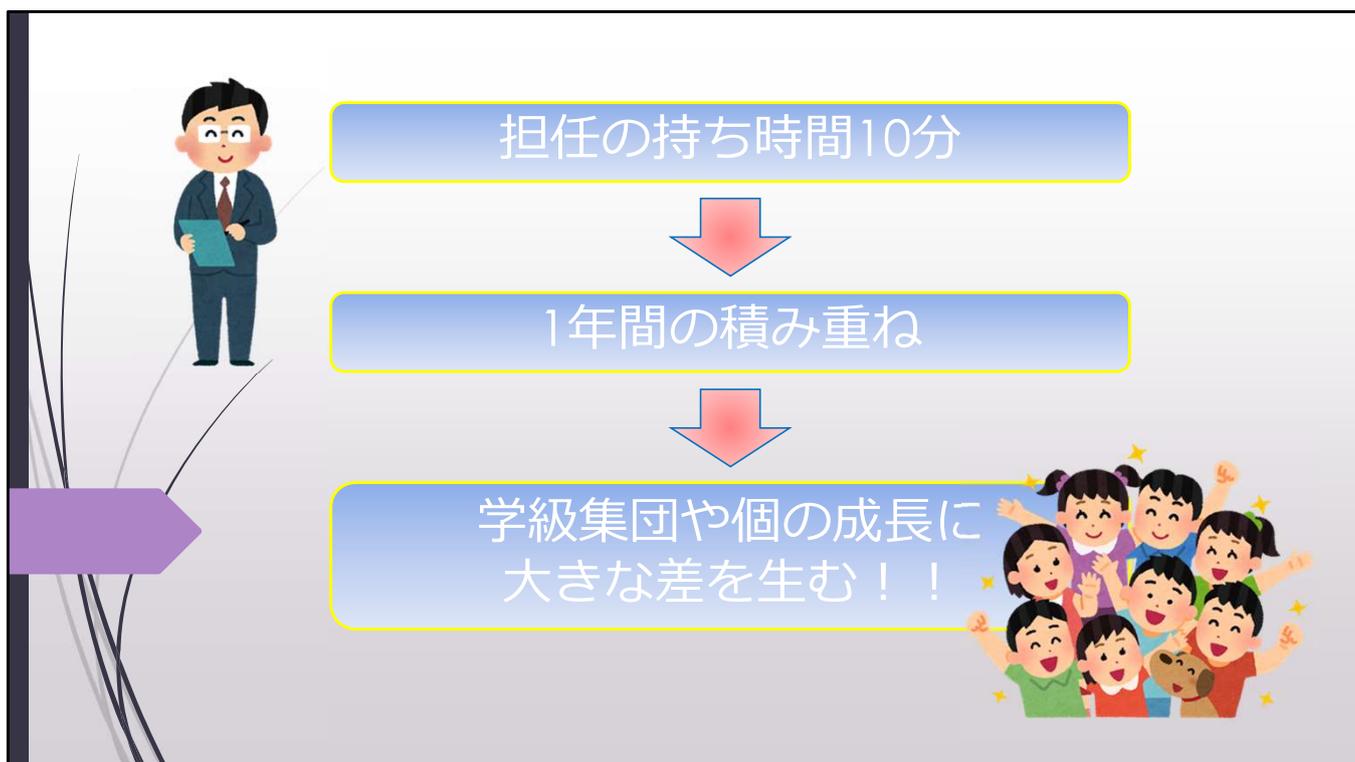
♥例えば、♥職員朝礼や学年部会での連絡の伝達ですが、♥朝礼で全部伝えるのではなく、終礼やその他の場面で伝える事を♥振り分けることによって、♥時間を生み出すことができます。

♥特に、指導事項などは「いつ・どのように」伝えるかなど、♥タイミング♥伝え方を工夫することで、伝えたいことが、♥より効果的に伝わったり、♥学校生活のモチベーションが上がったり、子どもたちの成長につながったりするなどの成果が期待できます。♥



また、♥先生のお話では、♥職員朝礼や学年部会での連絡を伝達するだけでなく、♥その日や翌日、直近の行事などにつながるタイムリーでポジティブな話題に触れたり、前日やその日に良かったことなどについて、褒めてあげるのもよいかと思えます。♥子どもや学級の実態に応じて朝礼・終礼のメニューを工夫するなどして、♥有意義な活動時間にしていきたいですね。

そして、♥時間に余裕がある場合などには、その場にとどまって、♥子どもと交流したり、人間関係の観察や教室環境の観察をすることで、新たな気づきや♥諸課題の未然防止や早期発見につながることもあります。♥



さきほどのようなことから、♥1日わずか10分たらずの担任の持ち時間の♥積み重ねが、学級集団や個の成長に♥大きな差を生むことになると考えられます。♥

担任の持ち時間以外の10分

- ・朝のあいさつ
- ・健康観察
- ・係からの伝達
- ・日程の確認
- ・学級担任からの連絡

など

- ・1日の振り返り
- ・翌日の連絡/確認
- ・係からの伝達
- ・学級担任からの連絡

- 下校途中の危険防止
- 帰宅後の過ごし方

など

期待

- ・子どもの様子や成長への気づき
- ・子どもの自主的活動の伸長

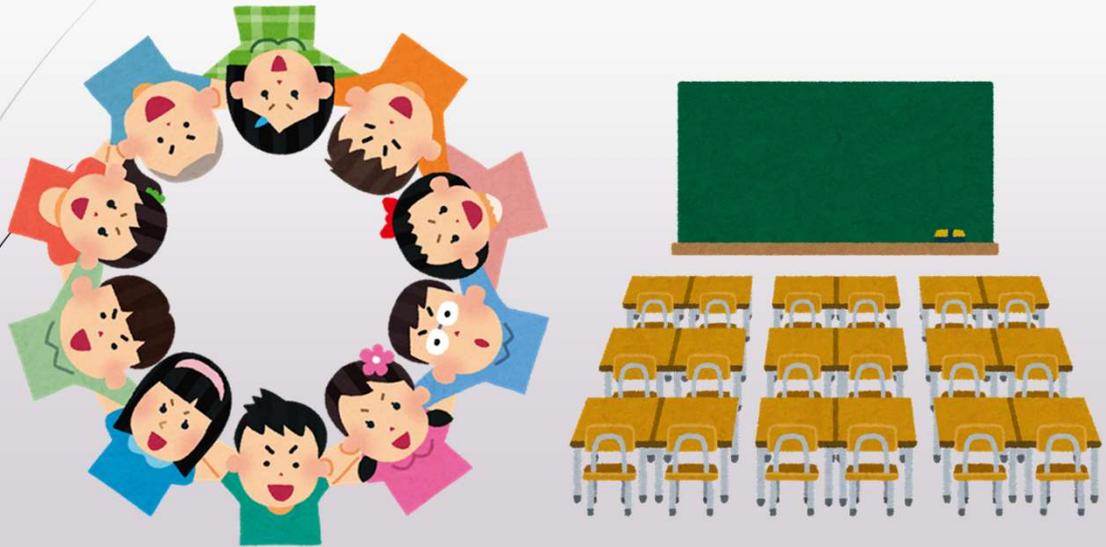
など

また、♥担任の持ち時間以外の10分で行われる、♥♥これらのことを丁寧に1年間、積み重ねることで♥子どもの様子や成長への気づき、子どもの自主的活動の伸長も♥期待できるのではないのでしょうか…。

最初は、教師主導の取組となるかもしれませんが、少しずつ時間を積み重ね、朝礼・終礼が子どもの自主的活動へと変化するよう創意工夫を凝らしてみてもはいかがでしょうか。

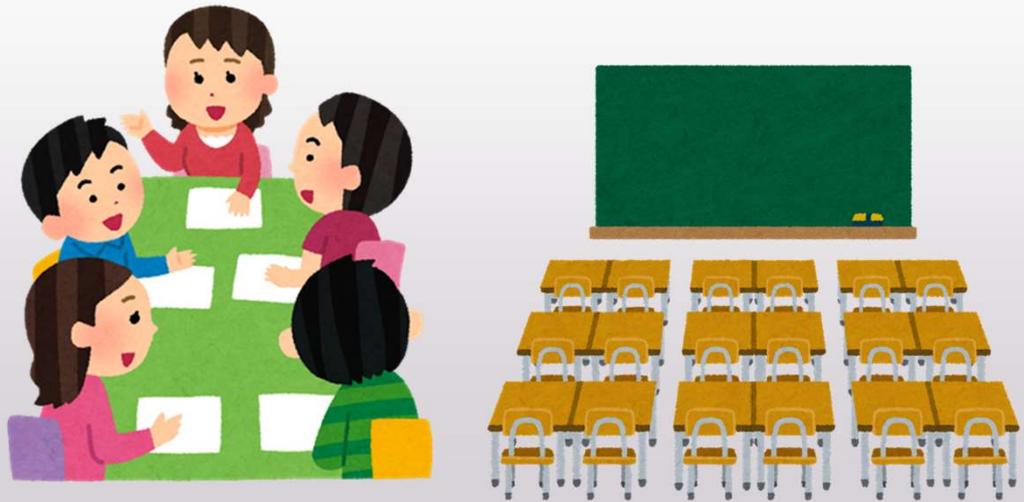
♥

・児童生徒の人間関係を深める場



このように、朝礼・終礼の進め方や時間の使い方を工夫することで、朝礼・終礼が、子どもたちにとって、♥『人間関係を深める場』♥

・主体的な活動を育む場



♥『主体的な活動を育む場』♥

・学級担任と児童生徒との
心の交流のための重要な場

居心地のよい学級



♥『学級担任と児童生徒との心の交流のための重要な場』となり、♥居心地のよい学級
づくりに繋がっていく小さくも大きな1歩となるのではないのでしょうか。♥



【参考・引用】

- ・生徒指導提要（文部科学省）2022年
- ・教職員研修の手引（島根県教育委員会）2022年
- ・学級集団づくり 魅力ガイドブック（島根県教育センター）2014年



以上で、本研修プログラムは終了となります。
お疲れ様でした。
また、島根県教育センター・ホームページには、
「学級集団づくり 魅力ガイドブック」が掲載されています。
学級づくりのための様々なコンテンツが収められていますので、
ぜひ、ご活用ください。